

令和3年度特別養護老人ホームしかまの里事業報告

1. 基本方針

- ・ 特別養護老人ホームしかまの里は、入居者と共に生きるを基本にした施設サービス計画に基づき、在宅生活に近い生活の充実と在宅への復帰を念頭において、生活上の世話・機能訓練・健康管理および療養上の介護を行うことにより、入居者各自の能力に応じた日常生活が営めるよう努めている。
- ・ 入居者の意思・人格を尊重し、常に入居者の立場にたって施設サービスの提供に努めている。
- ・ 家庭や地域との結びつきを大事にし、安らぎの持てる明るい雰囲気醸成に努めるとともに、他の施設・事業者との連携に努めている。

2. 施設の状況

(1) 設 備

居 室	4人部屋	12	1人部屋	22
浴 室	5	(一般(リフト)2、中間浴2、特殊1)		
デイルーム	2			
機能訓練室	2			

(2) 定 員

70名

(3) 職員の状況

R4年3月末日現在

	基 準	配 置
施 設 長	1名	1名
副 施 設 長	1名	1名
事 務 長 補 佐	1名	1名
事 務 員	2名	2名
介 護 支 援 専 門 員	1名	2名(兼務)
管 理 栄 養 士	1名	1名
生 活 相 談 員	1名	1名
介 護 職 員	21名	27.5名
看 護 職 員	3名	5.3名
機 能 訓 練 指 導 員	1名	1名
医 師 (嘱 託)	1名	1名

3. 入居者の状況

(1) 年 齢

令和4年3月末現在

	～ 64歳	65歳 ～ 69歳	70歳 ～ 74歳	75歳 ～ 79歳	80歳 ～ 84歳	85歳 ～ 89歳	90歳 ～ 94歳	95歳 ～ 99歳	100歳 ～	合計
男性	1	2	3	1	3	1	1	0	0	12
女性	0	1	4	8	11	15	10	8	0	57
全体	1	3	7	9	14	16	11	8	0	69

参 考

	29年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度
男 性	81.4歳	79.2歳	80.57歳	78.50歳	75.9歳
女 性	87.5歳	86.2歳	85.23歳	84.71歳	85.9歳
全 体	86.3歳	84.8歳	84.3歳	83.45歳	84.1歳

(2) 介護度

令和4年3月末現在

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合 計	平均
男 性	0	0	3	7	2	12	4.1
女 性	0	1	14	26	16	57	3.9
全 体	0	1	17	33	18	69	3.9

参 考

	29年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度
介護度平均	4.0	4.0	4.17	4.01	3.9

(3) 利用状況

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
4月	0	30	384	1097	432	1943
5月	0	31	434	1070	465	2000
6月	0	30	409	1074	445	1958
7月	0	31	476	1117	447	2071
8月	0	31	487	1167	435	2120
9月	0	30	465	1033	481	2009
10月	0	31	466	1040	514	1943
11月	0	30	425	1062	513	2051
12月	0	31	436	1080	520	2030
1月	0	31	442	1085	496	2067
2月	0	28	406	967	441	2054
3月	0	31	453	977	390	1842
計	0	365	5253	12769	5579	23996
1日平均	0	1	14.47	34.98	15.28	65.74

※ 令和3年度の1日平均は 65.74人 令和2年度の1日平均は 67.14人

4. 利用者の処遇

介護支援専門員と介護職員が入居者や家族から得た課題に基づいて作成したサービス計画によりサービスの提供に努めている。

(1) 介護 ゆとりサークルの取り組み

入浴 浴室に安全な個人入浴ができる設備器具を設置し、利用者に安全で安心して入浴して頂けるように取り組んでいる。

原則週2回であるがその方の状態に合わせて実施している。

排泄 オムツはずしの取り組みで、はくパンツの利用者が増えている。オムツ交換も個に合わせて対応している。

(2) 食事

- ・ 入居者の心身の状況を考慮した食事の提供に努めている。そして、嚥下機能低下された方についてもソフト食により少しでも形ある美味しい食事の提供に努めている。
- ・ 厨房で作られた食事をフロアで盛り付け、ご飯や味噌汁のにおいが食欲をそそる中で食事が始まるようにしている。
- ・ 食事時間の枠を2時間にし、食べたいときにゆっくりと食事ができるように配慮している。

(3) 健康管理、機能回復訓練

入居者の実態を的確に把握し、嘱託医師の指導を受けながら疾病の予防に努め、一人ひとりの入居者の健康状態に配慮している。また、サービス計画に基づき日常生活を営むために必要な機能の減退防止と回復のための機能回復訓練を行っている。また、理学療法士及び作業療法士によるレクリエーション活動を行っている。

(4) 環境の整備

- ・ 館内(居室、廊下)の掲示物等に季節感がもて入居者が安らぎが持てるよう工夫を凝らして整備に努めている。掲示に当たっては押しピンの使用はしないことを原則としている。
- ・ 特に居室については家族の手でお部屋作り(例として個人表札や家具の持込)をしていただくようにしている。春と秋の2回家族ふれあい清掃を実施しているが今年度はコロナの影響から実施できなかった。
- ・ 入居者が身に着けられるもの(寝巻き、下着類)についての清潔保持に配慮している。

5. 余暇活動等の実施状況

(1) 余暇活動として、適時、色塗り・習字・創作活動・おやつレクなどを実施して楽しい時間作りに取り組んでいる。

(2) 月1回の散髪

J&Cによる有料で、利用者の好みに合わせた理髪を受けられるようにしている。

(4) 散歩、買い物

介護職員と、またご家族様と一緒に天気の良い日は、しかまの里の周りを散歩され、体力の増進と気分転換を図るようにしているところだが、コロナの影響から外出等が難しくなっている。買い物は、利用者様の希望にそって買い物の代行を行っており好きな物を買って、食べる楽しみ作りに取り組んでいる。

(5) 年間行事

季節に応じて、フロア毎に夏祭りや敬老会等、利用者に喜んで頂けるような活動を行い、楽しんで頂いている。いつもであれば家族様にも参加して頂いている行事もあるが、今年はコロナの影響からフロア内で活動を実施した。

令和3年度 ショートステイしかまの里事業報告

1. 基本方針

ショートステイは、介護者である家族等の都合(慶事、旅行等)で、短期に家族に代わって日常生活上必要なお世話をする制度で、ケアマネジャーのプランに基づき人間性の尊重を基底にして、利用者が明るく楽しい生活ができることを目指す。

2. 入所定員 10 名

3. 職員

管理者(兼務)	1 名 (常勤)
生活相談員(兼務)	1 名 (常勤)
介護職員(兼務)	3 名 (常勤)
栄養士(兼務)	1 名 (常勤)
合 計	7 名

4. 利用者の状況

(1) 平成3年4月1日 ~ 令和4年3月31日

	要援1	要援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	1日平均
4月	0	1	18	64	110	54	9	256	8.53
5月	0	1	19	59	106	60	11	256	8.26
6月	0	1	41	57	93	37	16	245	8.17
7月	0	1	55	65	69	65	13	268	8.65
8月	0	0	52	70	55	69	12	258	8.32
9月	0	2	17	60	50	99	13	241	8.03
10月	0	0	13	64	55	88	15	235	7.58
11月	0	0	18	70	50	81	11	231	7.70
12月	0	6	18	62	59	85	41	271	8.74
1月	0	0	14	54	79	82	19	248	8.00
2月	0	6	7	21	57	55	7	147	5.25
3月	0	0	11	39	74	45	3	172	5.55
合計	0	18	283	685	857	820	170	2828	
1日平均	0.00	0.05	0.78	1.88	2.35	2.25	0.47	7.75	

令和3年度の一日平均の利用者 7.75人 介護度の平均 3.0

令和2年度の一日平均の利用者 8.61人 介護度の平均 3.2

5. 取り組みについて

○食 事について

昼食はメインのみセレクトメニューにし、嗜好に合わせてご利用者に選んで頂いている。また、アレルギー等、病状に応じた個別の対応を管理栄養士と連携して対応している。また、ゆっくりと穏やかな環境の中で食事ができるように、席の配慮や食事時の机の高さを考慮している。

○入浴について

個々の状態に合わせた入浴方法で一人一人に寄り添った対応をしています。チェアー浴・パンジー浴・個浴・リフト浴があり、入浴時は身体の全身観察を行い、湿疹や剥離などがあれば看護師と連携し対応している。また、爪が伸びている方は爪切りなど整容にも気を付けている。

○排泄について

職員の見守りの中で安全に行いながら、プライバシーの配慮に努めている。個々に応じてトイレ誘導を行っている。

○余暇活動について

フロアでは色ぬりや点つなぎ、数字合わせや間違い探しゲームなど、本人の希望に沿ったプログラムを用意している。

○機能訓練について

機能訓練指導員による機能訓練ではなく、日常生活の中で出来ることを基本としています。ご利用者のADLの状態にもよりますが、トイレまでの出引き歩行や車いすの自操等を職員と一緒にやっている。また、毎週月曜日にOTレクリエーションがあり、理学療法士の専門家による指導により、風船バレーや体操に参加されています。

○送迎について

訪問介護などによる送り出しについては、こちらがその時間に合わせて送迎を行っている。また、できる範囲での家族の要望に合わせた送迎時間の調整を行っています。

利用者への関わり

(1) 処遇

利用者の基本的人権を尊重し、温かい関わりの中で和やかで安全な一日一日を自分のスタイルで過ごしていただける環境づくりをとおして心身の健康保持に努めている。

(2) 給食

個々に合わせてカロリー及び栄養の配合に留意し、利用者の心身の状況を考慮して楽しい食事の提供に努めている。

(3) 環境の整備

現在ショートステイ利用者の居場所を2階フロアにしているので、行き届いた関わりができ、また利用者同士のつながりも密になり落ち着いた生活を送られている。

6. 健康管理・防災計画その他

特別養護老人ホームしかまの里と同じ

令和3年度 デイサービスセンターしかまの里事業報告

1. 基本方針

- ・要支援者への総合事業介護予防通所介護サービス、要介護者への通所介護サービスを提供することにより、要支援者・要介護者の社会的孤立感の解消、心身機能の維持を図り、さらに家族の身体的、精神的負担の軽減をはかる取組みをする。
- ・要支援者・要介護者の心身の特性を把握し、その特性を踏まえて日常生活上必要なお世話と機能訓練を行う。
- ・地域との結びつきを重視し、保険者、居宅介護支援事業所、居宅サービス事業所、その他保健医療サービスおよび福祉サービスを提供する機関との密接な連携を図り、総合的なサービスの提供に努める。

2. 施設の状況

(1) 職員

	定員	実人数
管理者(兼務)	1名	1名
生活相談員(兼務)	1名以上	2.5名
介護職員(兼務)	8名以上	11.5名
看護職員	2名	2.0名
機能訓練指導員	2名	2.5名

(2) 定員 50名

(3) 利用人数 営業日数 311日 令和3年4月1日～令和4年3月31日

	事業 対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	1日平均
4月	12	27	143	391	193	147	94	37	1044	40.15
5月	13	23	127	380	178	136	77	33	967	37.19
6月	8	40	132	339	149	70	103	41	882	33.92
7月	14	31	142	406	135	47	131	49	955	35.37
8月	12	23	139	398	130	63	137	41	943	36.27
9月	13	30	123	417	166	70	158	56	1033	39.73
10月	14	30	110	417	193	72	147	48	1031	39.65
11月	11	28	112	403	189	64	156	50	1013	38.96
12月	13	27	114	414	171	79	147	51	1016	37.63
1月	7	29	98	355	148	67	143	42	889	37.04
2月	3	23	98	341	155	57	140	45	862	35.92
3月	5	28	124	380	175	82	146	31	971	35.96
合計	125	339	1462	4641	1982	954	1579	524	11606	
1日平均	0.4	1.1	4.8	15	6.5	3.2	5.2	1.7		

令和3年度の1日平均利用者数 37.32人

平均介護度 1.89

令和2年度の1日平均利用者数 37.52人

平均介護度 1.78

3. 利用者の処遇

(1) 生活援助

人生の大先輩としての認識のもとに、どの利用者に対しても平等に接し、心身の健康保持と機能の回復・減退防止に努めている。また在宅生活を続けていくためにお一人お一人にあった自立支援サービスを行っている。

(2) 食 事

利用者の心身の状況に応じた個別の対応をとり、メイン料理を選択食（肉か魚）にしている。また、季節に合わせてイベント食を実施し、楽しみの持てる食を提供するとともに、管理栄養士による栄養バランスのとれた食事を提供している。

(3) 機能回復訓練

月に1回、中谷病院通所リハのPT（理学療法士）に来ていただき、新規利用者と状態変化の大きい方、個別機能訓練を希望されている方への機能訓練として、看護師がPTから指導を受けてお一人お一人その方にあった個別訓練を実施している。また、個別機能訓練をされている方は、三カ月に一度自宅に訪問し自宅での動作などを評価し、在宅生活を続けてられるように支援している。

(4) 環境の整備

日常使用される日常動作訓練室および食堂の美化に努め、作り上げた作品の掲示とレクレーションで使用する用具の収納に有能に工夫を凝らし、生き生きとした環境の創造に努めている。

(5) 利用者の送迎について

大型車5台と小型車2台を使って、1日5名の運転員としかまの里の職員5名が一台に2名ずつ乗り込んで、安全な送迎に努めている。

4. 健康管理

サービスの始まりである家庭への出迎えから、一日の活動が終って家庭への送りが終了するまで利用者の健康状態に留意し、特に体温・血圧等のバイタルチェックをもとにして、健康管理に努めている。

5. 防災計画

施設が実施する消防訓練に参加し、避難・消火などの消防訓練をとおして職員・利用者の防火意識の向上に努めて入る。

6. 日 課

迎え、送迎バス出発	8 : 25
送迎バス帰着	9 : 00
休憩・お茶・健康チェック	9 : 15
入浴・個別レクレーション	
健康体操	9 : 30
食事・休憩	12 : 00
レクレーション等	14 : 00
おやつ・娯楽	15 : 00
帰宅、送迎バス出発	16 : 45

7. レクリエーション等

- カラオケのほか書道や創作活動、囲碁・将棋など、利用者の機能を考慮した職員によるレクリエーションを多数行っている。
- 季節行事
七夕会、デイ夏祭り、敬老会等
- ボランティアとして、個人ボランティアの活動も定着している。

8. その他

- 中重度ケア加算をとっており、中重度の方に対してのケアの充実に取り組んでいる。
- コロナの予防に努め、利用者の状態に気を付けて感染予防に取り組んでいる。

令和3年度 第二デイサービスセンターしかまの里事業報告

1. 基本方針

- ・要支援者への介護予防通所介護サービス、要介護者への通所介護サービスを提供することにより、要支援者・要介護者の社会的孤立感の解消、心身機能の維持を図り、さらに家族の身体的、精神的負担の軽減をはかる取組みをする。
- ・要支援者・要介護者の心身の特性を把握し、その特性を踏まえて日常生活上必要なお世話と機能訓練を行う。
- ・地域との結びつきを重視し、保険者、居宅介護支援事業所、居宅サービス事業所、その他保健医療サービスおよび福祉サービスを提供する機関との密接な連携を図り、総合的なサービスの提供に努める。

2. 施設の状況

(1) 職員

	定員	実人数
管理者（兼務）	1名	1名
生活相談員	1名	1名
介護職員	4名	7名
看護職員・機能訓練指導員	2名	3.5名

(2) 定員 32名

(3) 利用人数 営業日数 311日 令和3年4月1日～令和4年3月31日

	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	1日平均
4月	54	60	213	182	68	55	17	649	24.96
5月	43	58	206	180	68	60	18	633	24.35
6月	43	63	210	163	64	48	16	607	23.35
7月	48	75	210	145	68	53	17	616	22.81
8月	46	79	198	150	88	43	18	622	23.92
9月	34	97	220	139	90	41	33	643	24.73
10月	32	105	234	124	100	41	32	654	25.15
11月	24	107	234	134	124	38	31	692	26.62
12月	30	113	231	134	120	40	30	701	25.96
1月	30	98	198	94	131	36	30	650	27.08
2月	21	98	252	104	109	31	30	591	24.63
3月	34	131	220	128	141	41	33	760	28.15
合計	439	641	2615	1677	1171	527	305	7818	
1日平均	1.5	3.6	8.6	5.5	3.9	5.3	2.6		

令和3年度1日平均利用者数 25.82人 平均介護度 1.82

令和2年度1日平均利用者数 25.82人 平均介護度 1.82

3. 利用者の処遇

(1) 生活援助

人生の大先輩としての認識のもとに、どの利用者に対しても平等に接し、心身の健康保持と機能の回復・減退防止に努めている。また、住み慣れた地域、家で暮らし続けることができるよう自立に向けた生活援助に取り組んでいる。

(2) 食 事

- ・利用者の心身の状況に応じた個別の対応をとっており、食器も陶器を使用し、家庭的な雰囲気の中で楽しく食事ができるように工夫している。
- ・利用者お一人お一人の食事形態に合わせて、主食は米飯、粥、おにぎりを提供し、副食に関しては、普通食、刻み、ソフト食、ミキサー食で提供している。
- ・かつおのたたき、寒ブリのさばき、お寿司バイキング、お好み焼きなどのイベント食や、そうめん、栗ごはん等、季節に合わせた食事を提供している。

(3) 環境の整備等

- ・使用されるリビング・日常動作訓練室・静養室の美化に努め、落ち着いて過ごせる環境の創造に努めている。
- ・スウェーデン方式の清掃システムを採用し、感染予防と環境を重視した安全で安心な掃除を行っている。
- ・次亜塩素酸のクリニカルウォーター加湿器を活用し、感染予防を心がけている。

(5) 利用者の送迎について

- ・セレナ 2 台と、キャラバン 1 台、軽四自動車 3 台を使って、各ご家庭まで安全に送迎を行っている。
セレナ、キャラバンには専属の運転手と補助の介護職員が各 1 名ついて対応している。

4. 健康管理

- ・サービスの始まりである家庭への出迎えから、一日の活動が終って家庭への送りが終了するまで利用者の健康状態に留意し、特に体温・血圧等のバイタルチェックをもとにして健康管理に努めている。
入浴もその方の状態に合わせて、安心安全な浴槽で対応している。

5. 防災計画

- ・毎月一回、第二デイサービスに備え付けられている防火設備を使って、避難・消火などの避難訓練を行い、職員・利用者の防火意識の向上に努めている。

6. 日 課

迎え、送迎バス出発	8 : 3 0
送迎バス帰着	9 ; 1 0
休憩・お茶・健康チェック	9 : 1 5
入浴・個別レクリエーション	
健康体操	9 : 4 5
食事・休憩	1 2 : 0 0
レクリエーション等	1 4 ; 0 0
おやつ・娯楽	1 5 ; 0 0
帰宅、送迎バス出発	1 6 : 4 5

7. レクリエーション等

- ・利用者に合わせた時間の過ごし方を考え、その中に職員が入って関わりを続けている。季節行事の花見等の屋外散策も利用者の方の希望をくんで実施した。
- ・レクリエーションを通して、身体機能の維持ができるよう看護師と相談しながらタオル体操、セラバンド、ボール体操を行っている。また、楽しく身体を動かすことができるように、音楽に合わせた体操も取り入れている。
- ・利用者の要望を聞きながら、塗り絵、小物作り、壁画作りを提供し、作品が出来上がる喜びや自身が持ちことができるように取り組んでいる。そして、自分たちが作った作品を地域の金融機関や正面玄関に壁画として貼り出すことで、目的を持つことで生活に張りがある、生活の活性化が図れるなどの効果も見られている。

令和3年度 ケアプランセンターしかまの里事業報告

1. 事業の目的

要支援・要介護者等(以下要介護者)の依頼を受け、その心身の状況と置かれている状況、本人および家族の希望等を勘案して居宅サービス計画を作成するとともに、サービス計画に基づき、各サービスの提供が確保されるよう各事業者との連絡を密にしている。

さらに、事業の実施に当たっては、地域包括支援センター、他の居宅支援事業所、介護保険施設等との連携を図り、総合的なサービスの提供に努め、平成18年度の介護保険法の改正による要支援Ⅰおよび要支援Ⅱの者に対する介護予防計画の作成については地域包括支援センターとの委託により行っている。

(平成29年4月1日より、介護予防サービスのうち「介護予防訪問介護」「介護予防通所介護」は、総合事業の「介護予防・生活支援サービス事業」に移行となっている。)

2. 職員配置

	定 員	実 人 数
管理者(主任介護支援専門員)	1 名	1 名
介護支援専門員	1 名以上	2 名

3. 営業日および営業時間

営業日 月曜日から金曜日まで

ただし、祝日、12月29日から1月3日までを除く。

営業時間 8:45~17:30、電話による連絡は24時間可能

4. 営業区域 通常の事業の実施地域は、姫路市(家島町・安富町・夢前町除く)、の区域とする。

5. 業務の概要

(1) 要支援者・要介護者の自立支援を目標に、ケアプランの作成に努めている。そして評価を行い、ケアプランの変更の必要性の検討を行っている。

(2) 他の指定居宅介護支援事業者、指定居宅サービス事業者、介護老人保健施設等との連携に努めている。

- ・ 通常の事業の実施地域等を勘案し、利用申込者に対し居宅介護支援が困難であると認める場合には、他の居宅介護支援事業所を紹介するなど連携に努めた。
- ・ 利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者の選択に基づき適切な介護保険サービスが、多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう配慮している。

6.参考事項

(1) 居宅介護支援総括

令和3年4月～令和4年3月末までの状況

	登録数	要Ⅰ	要Ⅱ	介護Ⅰ	介護Ⅱ	介護Ⅲ	介護Ⅳ	介護Ⅴ	合計	平均介護度
4月	114	10	16	36	17	12	11	4	106	2.13
5月	113	11	14	32	17	12	10	4	100	2.16
6月	112	11	15	31	17	10	11	5	100	2.22
7月	110	11	14	31	20	9	12	5	102	2.22
8月	112	12	14	30	20	11	14	4	105	2.27
9月	114	12	14	31	19	12	14	4	106	2.26
10月	110	13	12	30	16	12	15	3	101	2.28
11月	105	13	13	29	15	10	14	2	96	2.21
12月	104	13	13	30	16	9	15	2	98	2.21
1月	104	13	12	30	16	8	14	2	95	2.17
2月	100	11	11	28	14	10	13	2	89	2.21
3月	103	11	13	30	13	11	13	3	94	2.23
合計	1301	141	161	368	200	126	156	40	1192	
平均	108.4	11.8	13.4	30.7	16.7	10.5	13.0	3.3	99.3	2.21

令和3年度1月平均利用者数 99.3人 平均介護度は 2.21

令和2年度1月平均利用者数 108.2人 平均介護度は 2.06

(2) 月別給付管理件数

令和3年4月～令和4年3月末までの状況

	登録合計	介護給付	予防給付	新規契約	包括移管	支 援 終 了				支援終了 合計
						死 亡	施設入所	事業所変更	非該当	
4月	114	80	26	1	2	0	1	0	0	1
5月	113	75	25	1	0	1	1	0	0	2
6月	112	74	26	1	0	1	1	0	0	2
7月	110	77	25	1	0	1	2	0	0	3
8月	112	79	26	3	0	1	0	0	0	1
9月	114	80	26	3	0	0	1	0	0	1
10月	110	76	25	0	0	4	2	1	0	7
11月	105	70	26	1	0	1	1	0	1	3
12月	104	72	26	1	0	1	0	0	0	1
1月	104	70	25	1	0	3	1	0	0	4
2月	100	67	22	0	0	2	1	1	0	4
3月	103	70	24	7	0	3	1	0	1	5
合計	1301	890	302	20	2	18	12	2	2	34
月平均	108	74	25	1.7	0.2	1.5	1	0.2	0.2	2.8

(3) 居宅介護支援加算表

	初回 加算	入院時 情報連 携 (I)	入院時 情報連 携 (II)	退院・ 退所 カンフ ァ有 (2) (I)	退院・ 退所 カンフ ァ有 (2) (II)	退院・ 退所 カンフ ァ有 (2) (III)	退院・ 退所 カンフ ァ無 (1) (I)	退院・ 退所 カンフ ァ無 (1) (II)	ターミ ナル	緊急時 カンフ ァ	小規模 連携	延べ 合計
単 位	300	200	100	600	750	900	450	600	400	200	300	
4月	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,400
5月	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	800
6月	3	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2,050
7月	3	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2,000
8月	6	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2,800
9月	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,900
10 月	1	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1,600
11 月	3	4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2,150
12 月	1	2	1	0	0	0	3	0	0	0	0	2,150
1月	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,400
2月	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	850
3月	9	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3,600
合計	35	38	4	0	0	0	8	1	0	0	0	22,700
年平 均	2.9	3.2	0.3	0.0	0.0	0.0	0.7	0.1	0.0	0.0	0.0	1,892

7. その他

○ 現在ケアマネ 3名と事務職員1名の職員配置となっている。

令和3年度 第二ケアプランセンターしかまの里事業報告

1. 事業の目的

要支援・要介護等(以下要介護者)の依頼を受け、その心身の状況と置かれている状況、要介護等およびその家族希望等を勘案して居宅サービス計画を作成するとともに、サービス計画に基づき、各サービスの提供が確保されるよう各事業者との連絡を密にしている。

さらに、事業の実施に当たっては、地域包括支援センター、他の居宅支援事業所、介護保険施設等との連携を図り、総合的なサービスの提供に努め、平成18年度の介護保険法の改正による要支援Ⅰおよび要支援Ⅱの者に対する介護予防計画の作成については地域包括支援センターとの委託により行っている。

(平成29年4月1日より、介護予防サービスのうち「介護予防訪問介護」「介護予防通所介護」は、総合事業の「介護予防・生活支援サービス事業」に移行となっている。)

2. 職員配置

	定 員	実 人 数
管理者(介護支援専門員と兼務)	1 名	1 名
介護支援専門員	1 名以上	2 名

3. 営業日および営業時間

営業日 月曜日から金曜日まで
ただし、祝日、12月29日から1月3日までを除く。
営業時間 8:45～17:30、電話による連絡は24時間可能

4. 営業区域 通常の事業の実施地域は、姫路市(家島町・安富町・夢前町除く)、の区域とする。

5. 業務の概要

- (1) 要支援者・要介護者が居宅サービスを適切に利用できるよう、ケアプランの作成に努めている。そして評価を行い、ケアプランの変更の必要性の検討を行っている。
- (2) 他の指定居宅介護支援事業者、指定居宅サービス事業者、介護老人保健施設等との連携に努めている。
 - ・ 通常の事業の実施地域等を勘案し、利用申込者に対し居宅介護支援が困難であると認める場合には、他の居宅介護支援事業所を紹介するなど連携に努めた。
 - ・ 利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者の選択に基づき適切な介護保険サービスが、多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう配慮している。

6.参考事項

(1) 居宅介護支援総括

令和3年4月～令和4年3月末までの状況

	登録数	要支Ⅰ	要支Ⅱ	介護Ⅰ	介護Ⅱ	介護Ⅲ	介護Ⅳ	介護Ⅴ	合計	平均介護度
4月	103	9	13	35	24	8	6	2	97	1.88
5月	103	8	14	35	24	6	7	2	96	1.88
6月	102	7	12	39	20	7	8	2	95	1.87
7月	101	6	12	37	19	9	7	3	93	1.93
8月	99	6	13	39	16	10	6	2	92	1.85
9月	97	6	13	39	16	8	6	5	93	1.95
10月	96	6	12	39	14	10	6	5	92	1.97
11月	95	6	12	38	14	9	5	5	89	1.94
12月	93	6	13	36	15	10	4	5	89	1.96
1月	91	6	12	37	15	10	4	5	89	1.94
2月	90	6	11	36	15	9	6	5	88	2.00
3月	91	6	11	35	19	8	6	5	90	2.00
合計	1161	78	148	445	211	104	71	46	1103	
平均	96.8	6.5	12.3	37.1	17.6	8.7	5.9	3.8	91.9	1.93

令和3年度の一月平均利用者数は91.9人 利用者の平均介護度は1.93

(2) 月別給付管理件数

令和3年4月～令和4年3月末までの状況

	登録合計	介護給付	予防給付	新規契約	包括移管	支 援 終 了				支援終了 合計
						死 亡	施設入所	事業所変更	非該当	
4月	103	75	22	0	1	0	2	0	0	2
5月	103	74	22	4	0	1	1	0	0	2
6月	102	76	19	1	0	2	1	0	0	3
7月	101	75	18	1	1	1	2	0	0	3
8月	99	73	19	3	0	1	1	0	0	2
9月	97	74	19	0	0	2	0	1	0	3
10月	96	74	18	3	0	2	0	0	0	2
11月	95	71	18	0	0	0	1	1	1	3
12月	93	70	19	0	0	0	1	0	0	1
1月	91	71	18	0	0	3	0	0	1	4
2月	90	71	17	2	0	1	0	0	0	1
3月	91	73	17	2	0	0	1	0	0	1
合計	1161	877	226	16	2	13	10	2	2	27
月平均	97	73	19	1.3	0.2	1.1	0.8	0.2	0.2	2.3

(3) 居宅介護支援加算表

	初回 加算	入院時 情報連 携(Ⅰ)	入院時 情報連 携(Ⅱ)	退院・ 退所 カンフ ァ有 (2) (Ⅰ)	退院・ 退所 カンフ ァ有 (2) (Ⅱ)	退院・ 退所 カンフ ァ有 (2) (Ⅲ)	退院・ 退所 カンフ ァ無 (1) (Ⅰ)	退院・ 退所 カンフ ァ無 (1) (Ⅱ)	ターミ ナル	緊急時 カンフ ァ	小規模 連携	延べ 合計
単 位	300	200	100	600	750	900	450	600	400	200	300	
4月	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	800
5月	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,100
6月	3	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1,750
7月	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,400
8月	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,100
9月	3	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1,950
10 月	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,700
11 月	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1,100
12 月	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	200
1月	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	650
2月	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,800
3月	6	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2,450
合計	34	27	0	1	0	0	4	0	0	0	0	18,000
年平 均	2.8	2.3	0.0	0.1	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1500

7. その他

- 現在ケアマネ 3名と事務職員1名(兼務)の職員配置となっている。